

「平成 24 年度予算編成過程の公開(平成 23 年 11 月 1 日現在の内容)」に対する市民意見の内容及び市の考え方

「平成 24 年度予算編成過程の公開(平成 23 年 11 月 1 日現在の内容)」に対し、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

いただいたご意見と、それに対する市の考え方を公表します。

なお、ご意見については、趣旨の類似するものはまとめさせていただいたほか、一部要約又は分割して掲載しておりますのでご了承ください。

-
- 1 募集期間 平成 23 年 11 月 18 日（金）から 12 月 19 日（月）
 - 2 意見数 3 件
 - 3 性別 男性 1 件、女性 2 件
 - 4 提出方法 郵送 2 件、ファックス 1 件
 - 5 意見の内訳
 - (1)廃止・縮小事業（2 件）
 - (2)その他（1 件）

名古屋市病院局管理部経理課

病院局への意見に対する市の考え方について

(1) 廃止・縮小事項

守山市民病院の病棟休止 2 件

- ・ 守山市民病院を現に利用しており、これからも一層利用することになると思う。近くに市立の総合病院があるということは、安心であり、便利でもある。診療科の休診日などが増えているが、人口 17 万人の守山区に総合病院は名古屋市立守山市民病院ただ一つである。守山区民の宝である市民病院を小さくするのではなく、整備・充実してほしい。
- ・ なぜ病棟休止を業務効率の向上とするのか。患者数の減少を言うが根本的なまちがいだと思う。医師、看護師の確保→患者数の増加→病棟存続→赤字減少という形にしないといけないと思う。公立の総合病院を縮小すべきではない。皮フ科、耳鼻咽喉科など休診日が増えた。全てが逆行している。もっと患者の立場になって考えて欲しい。特に高齢者、貧困者など弱い立場の人が通い易い病院を目差してほしい。

(市の考え方)

守山市民病院の現状として、医師の確保が困難なことから休診日が増えるなど、現在の診療体制を維持することも困難となっております。

現在、守山市民病院では 3 病棟を稼働していますが、現在の入院患者数および今後想定される入院患者数では 1 病棟を休止しても対応できるものと考えられることから、平成 24 年度においては、2 病棟の稼働とし、業務効率の向上を図ることとしたものです。

なお、今後のあり方については、医師の確保が困難であり、総合的な病院としての診療機能を維持することは困難であることや、守山市民病院の周辺の地域には急性期を担っている病院が複数存在しており、守山区内の診療所も増加してきていることのほか、ここ数年、守山市民病院が単年度で約 9 億円という多額の赤字を発生させていることなどを総合的に勘案すると、市立病院として維持する必要はないものの病院としての存続を図ることが必要であると判断し、民間譲渡を行うことを予定しております。

(2) その他

守山市民病院の民間譲渡について 1 件

・ この度の守山市民病院の民間譲渡の方針は市民の存在を無視した名古屋市の無責任極まりないものだ。「新名古屋市立病院改革プラン」23 頁の市立病院の果たすべき役割の内容に反している。退職後、市立病院があるからと終の栖として住居を構えた老夫婦が何人かいるが何と答えるのか。災害時の心配は消えない。愛知県の医師確保の予算は全国最低レベルと知った。視野を広くもう少し長期にかまえ、取り組んでほしい。

(市の考え方)

総務省の公立病院改革ガイドラインでは、公立病院が果たすべき役割として、「地域において提供されることが必要な医療のうち、採算性等の面から民間医療機関による提供が困難な医療を提供することにある。」とされています。これを踏まえ、「新名古屋市立病院改革プラン」では、名古屋医療圏は、高機能な大規模病院がいくつも存在し、かつ、病床過剰地域であることから、基本的な医療機能は比較的充足されていると考えられるとしたうえで、守山市民病院については市立病院としての役割、政策的意義等を踏まえ市立病院全体の中で抜本的な見直しを検討することとしたものです。

守山市民病院の現状として、医師の確保が困難なことから休診日が増えるなど、現在の診療体制を維持することも困難となっており、総合的な病院としての十分な役割が担えない状況となっています。

一方で、守山市民病院の周辺の地域には急性期を担っている病院が複数存在しており、守山区内の診療所も増加してきているほか、ここ数年、守山市民病院が単年度で約 9 億円という多額の赤字を発生させていることを総合的に勘案すると、必ずしも市立病院として維持する必要はないと考えております。

ただし、守山区内について見ると、一般病床を有する病院はそれほど多くないことから、病院としての存続を図る必要があると判断し、そのための最善の方策として民間譲渡を行うことを予定しております。

※ご意見については、趣旨の類似するものはまとめさせていただいたほか、一部要約又は分割して掲載しております。